

令和4年11月25日

名古屋市立小・中・特別支援学校長様
学校図書館主任様

名古屋市児童図書選定懇談会
座長 加藤 好美
名古屋市学校図書館研究会
委員長 菊池 直

図書紹介について

晩秋の候となりました。貴校におかれましても、児童生徒の読書活動の充実にご配慮いただいていることと存じます。

次に紹介いたします図書は、「名古屋市児童図書選定懇談会」で選定された図書の中から選んだものです。貴校の冬休みに向けた図書紹介の際の参考にしていただければ幸いに存じます。

冬休みに読んでみたい本

対象	書名・作者名（出版社・定価）	内 容 解 説
中 学 校	夏のカルテット 眞島めいり／著 （PHP 研究所 1,200 円＋税）	当番でたまたま一緒になった中1の図書委員4人が、夏休みの自由課題を合奏にしようとバンドを組みます。クラスも部活も違う4人がつながっていく過程や、中学生ならではの悩み、表現する喜びが描かれます。
	彼方の光 シェリー・ピアソル／作 斎藤倫子／訳 （偕成社 1,600 円＋税）	1859年のアメリカの物語。黒人奴隷で孤児のサミュエルと老いた奴隷のハリソンは、奴隷州のケンタッキーから自由州のオハイオを抜け、カナダまで逃亡することに。果たして二人は、無事に逃げ切ることができるのでしょうか。
	みんなちがってみんなステキ LGBTの子どもたちに届けたい未来 高橋うらら／著 ReBit／監修 （新日本出版社 1,500 円＋税）	この本には、LGBTの子どもたちへ語り掛ける心強いメッセージがあふれています。受け取った本人やその家族、友人の視点を通して、多様な性を学ぶことができます。誰もが「自分のままでいいんだ」と前向きになれる1冊です。

☆ 裏面に、小学校対象の本が紹介してあります。ご覧ください。

対象	書名・作者名（出版社・定価）	内 容 解 説
低 学 年	はっぴょう会への道 山本悦子／作 下平けいすけ／絵 （PHP 研究所 1,200 円＋税）	内気なひなこは、学習発表会で出番の多い山んばの役をやることとなります。注意されたり、責められたりして、役を代わりたいたいと思うことも…。しかし、家族や友達の励ましを受けて乗り越えていく、成長の物語です。
	ケイン、きょうもよろしくね！ ソングヨク／文 ペクウンジュ／文 シンドゥヒ／絵 高橋昌子／訳 （新日本出版社 1,500 円＋税）	目の不自由な人が使用する「白杖」という杖があります。韓国では「ケイン」と呼ばれています。主人公はこのケインを友として、毎日一緒に生活しています。視覚障がい者方の気持ちに寄り添うことができるお話です。
	だいじだいじどーこだ？ えんみさきこ／さく かわはらみずまる／え （大泉書店 1,200 円＋税）	自分の体はととても大切であること、自分以外の人の体も同じように大切だということが、小さな子どもにも分かりやすくかかれています。また、「プライベートパーツ」のことや性暴力から身を守る方法も教えてくれます。
中 学 年	二平方メートルの世界で 前田海音／文 はたこうしろう／絵 （小学館 1,500 円＋税）	二平方メートルというのは、病院のベッドの広さです。この本は、病気で入退院を繰り返す前田海音さんの作文をもとにして作られました。ベッドの上で何日も過ごしている前田さんの考えていることに、ふれられるお話です。
	ぼくの犬スーザン ニコラ・デイビス／文 千葉茂樹／訳 垂石眞子／絵 （あすなろ書房 1,200 円＋税）	こだわりが強く予定変更が苦手なジェイク。クリスマス前は普段と違うことだらけで、学校で騒動を起こしてしまいました。家族にも責められ家出しますが、一匹の犬との出会いが、ジェイクを新たな局面へと導きます。
	空を飛ぶミジンコのなぞ 星輝行／写真・文 （少年写真新聞社 1,700 円＋税）	ミジンコは、川や池、田んぼに住む体長2ミリ程度の小さな生物です。この小さなミジンコの生態が、大きく透明感のある写真で分かりやすく紹介されています。また、自然界の食物連鎖についても考えさせられる本です。
高 学 年	ライラックのワンピース 小川雅子／作 めばち／絵 （ポプラ社 1,400 円＋税）	6年生のサッカー少年トモには、裁縫が大好きという秘密があります。ある日、ハーブ園で出会ったリラちゃんに思い出のワンピースのお直しを頼まれました。未来への選択肢はいくつもあると、感じられる物語です。
	ぼくと石の兵士 リサ・トンプソン／著 榎田理絵／訳 （PHP 研究所 1,400 円＋税）	シリアに派遣された父親を亡くした「ぼく」は戦没者記念公園にある兵士の像に話し掛けることだけが慰めでした。その像が取り壊されることになり、「ぼく」がとった行動は…。小さな勇気が大人を動かす、心温まる物語です。
	これが鳥獣戯画でござる ニッポンのわらいの原点 結城昌子／構成・文 （小学館 1,700 円＋税）	ウサギとカエルが縦横無尽に動き回り、サル、キツネ、ネコなども登場します。様々な動物たちが生き生きと描かれている「鳥獣戯画」の魅力が満載の1冊です。平安時代末に誕生した絵巻の中に、日本の笑いの原点が見えてきます。